



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

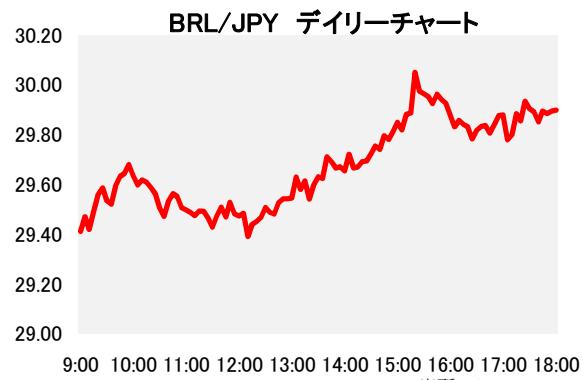
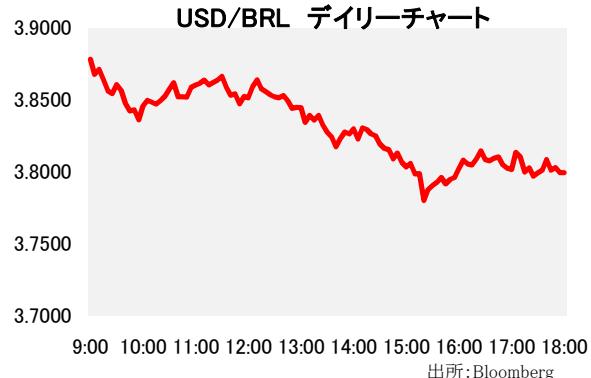
1. マーケット・レート

			2月26日	2月29日	3月1日	3月2日	3月3日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0000	4.0150	3.9340	3.8940	3.7990	-0.0950
	BRL/JPY	Spot	28.53	28.08	28.97	29.13	29.90	+0.77
	EUR/USD	Spot	1.0936	1.0880	1.0865	1.0869	1.0964	+0.0095
	USD/JPY	Spot	113.97	112.75	113.91	113.41	113.60	+0.19
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	14.210 14.284	14.202 14.214	14.136 14.049	14.111 14.115	14.089 14.059	-0.022 -0.056
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	3.408 4.018	3.493 3.944	3.252 3.689	3.148 3.582	2.957 3.330	-0.191 -0.252
株式	Bovespa指数		41,593	42,794	44,122	44,893	47,193	2,300
CDS	CDS Brazil 5y		460.58	456.85	444.34	446.04	424.01	-22.03
商品	CRB指数		161.670	163.216	163.870	164.615	165.037	+0.42

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
GDP (前期比)	-1.6%	-1.4%	-1.7%
GDP (4半期累計)	-3.9%	-3.8%	-2.5%
マーキット・ブルジールPMIコンポジット	--	39.0	45.1
マーキット・ブルジールPMIサービス業	--	36.9	44.4
(米)新規失業保険申請件数	270K	278K	272K
(米)ISM非製造業景況指数	53.1	53.4	53.5
(米)製造業受注指数	2.1%	1.6%	-2.9%
(米)耐久財受注(前月比)	--	4.7%	4.9%



3. 要人コメント

ワグナー伯大統領 主席補佐官	アマラル労働党党首による申し立てには何の証拠も見られなかった。申し立ては非民主的であり、疑わしい証言を漏洩することは犯罪である。
-------------------	--

4. トピックス

- 本日のレアルは3.8740で寄りつき、直後に安値となる3.8780をつけた。アマラル労働党党首がルラ前大統領とルセフ大統領が汚職と汚職捜査への妨害に関与したとする答弁書にサインをしたとの報道を受けて、大統領弾劾が成立し政治的混乱が収束に向かうとの期待感から、レアルは寄付きから買われる展開となった。朝方発表された伯第4四半期GDPが市場予想よりも強かったこともレアルをサポートした。アマラル労働党党首に関する報道は午後に否定されたが、株価の上昇は止まらず、レアルは年初来高値となる3.7780を示現した。結局3.7990でクローズ。
- 大統領弾劾成立への期待感からボベスパ指数は終日堅調に推移し、昨年11月以来の水準まで上昇した。4日続伸となり、前日比+5.1%の大幅高で引けた。
- 米エネルギー情報局が生産賀6週連続で減少し2014年11月以来で最低となったと発表したことを受け、WIT先物の直近限月物は一時35.30台をつけ、その後も34ドル台で堅調に推移した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。